

海と緑にふれあうまち
福島県最東端のまち 東経141度2分49秒



なみえ

あなたと町を結ぶ広報

<http://www.town.namie.fukushima.jp>
koho@town.namie.fukushima.jp

編集・発行

福島県浪江町役場総務課

毎月1回1日発行

平成16年 No.468

福島県双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7番地の2 TEL 0240-34-2111(代) FAX 0240-35-5352

10

2004 OCTOBER

15年度決算……………2～3

町の財政状況 (バランスシートで見てみよう) ……4

16年度上半期予算執行状況……………5

第5回浪江町議会定例会行政報告……………6～7

浪江町少年の主張大会……………8

働くお父さんお母さんをサポートします…9

鮭が帰る町……………10

浪江町総合審議会委員公募・他……………11

まちの話題……………12～13

広報サロン・まな板……………14

きっとだれかの力になれる・むし歯ゼロ ……15

みんなの図書館・ふれあい健康まつり……………16

情報ぴっくあっぷ……………17～19

休日診療当番医・他……………20

今月の表紙

スモスが青空に向かって喜び歌う

—請戸川リバーライン



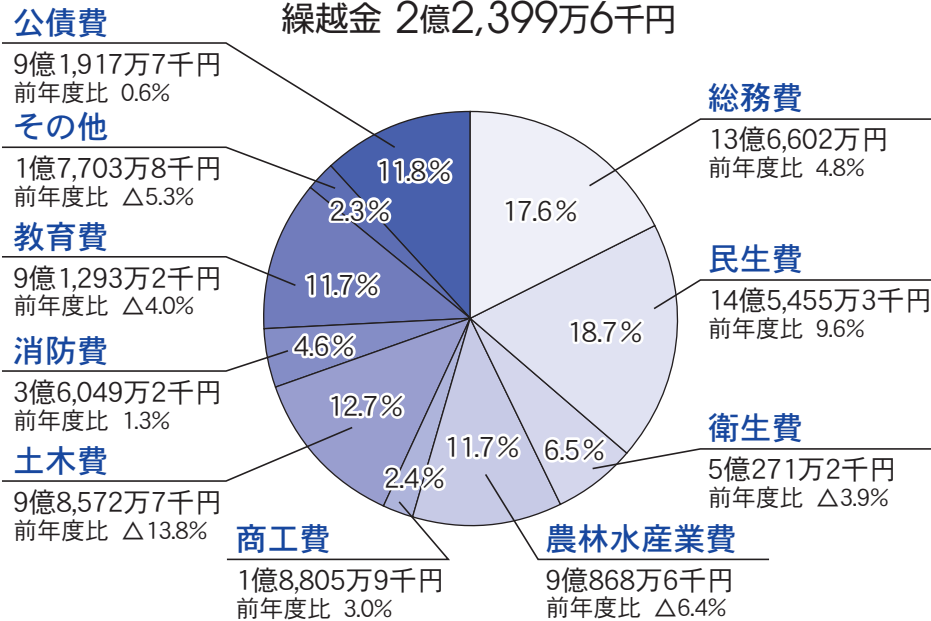
15年度決算

一般会計

歳出

77億7,539万6千円

繰越金 2億2,399万6千円



15年度—15年4月1日—16年3月31日—の町の決算が9月定例議会で承認されました。町民の皆さんから納められた税金が、何にどれくらい使われたのか、決算のあらましをお知らせします。

また、本年度は一般会計をはじめとする全ての会計で黒字決算となりました。これは次年度予算の歳入となり、有効に活用していきます。

主な事業

総務費	LGWAN 接続委託事業	1,467万9千円	農林水産業費	地域とも補償事業補助金	1,491万7千円
	パークゴルフ場整備事業	8,857万6千円		冷害対策事業費	1,471万8千円
	生活バス運行事業	1,179万7千円		流域森林総合整備事業補助金	249万3千円
	合併調査推進費	285万3千円		松くい虫防除伐倒駆除	635万1千円
	ボランティア推進費	129万3千円		請戸漁港修築負担金	4,000万円
民生費	e-まちタクシーぐるりんこ事業費	3,311万円	商工費	商工振興費	1億1,445万5千円
	児童育成奨励金給付事業	1,192万円		ポケットパーク整備事業	2,942万9千円
	保育所費	2億4,963万円	土木費	道路維持費	1億2,680万円
	放課後児童クラブ運営事業	860万8千円		道路新設改良費	3億5,024万円
衛生費	合併処理浄化槽設置補助金	4,232万1千円	教育費	消防施設費 (消防屯所2棟など)	3,078万2千円
	母子保健事業	564万2千円		浪江小学校大規模改修工事	1億6,354万1千円
	予防接種事業	2,048万3千円		幾世橋小排水路整備工事	1,464万8千円
	成人病検診費	4,171万4千円		3中学校パソコン整備事業	1,593万9千円
	双葉地方広域市町村組合負担金 (塵芥・し尿等)	3億1,692万9千円		幼稚園就園奨励事業費	1,759万3千円
労働費	サンシャイン浪江・いこいの村購入費	314万7千円	災害復旧費	社会教育費	1億5,430万3千円
	緊急地域雇用特別交付金事業	1,789万9千円		農業用施設等 (赤洲地区)	1,559万円

町民1人당に
使われたお金
33万9,181円

町民1人당が
納めた町税
8万1,479円

住基人口 22,924人
(平成16年3月31日現在)

借入金(町債、企業債)の状況

町債・地方債	平成14年度末現在高	平成15年度借入高	平成15年度償還額	平成15年度末現在高
一般会計借入計	71億3,912万4千円	7億480万円	7億3,188万4千円	71億1,204万円
下水道事業債	45億1,697万1千円	2億3,800万円	1億5,050万9千円	46億446万2千円
農業集落排水事業債	3億3,198万5千円	0円	1,629万6千円	3億1,568万9千円
債務負担行為	平成14年度末現在高	平成15年度新規負担額	平成15年度支出額	平成15年度末現在高
大柿ダム償還関係	35億1,292万9千円	0円	3億6,280万3千円	*31億2,371万円
その他	727万7千円	78万7千円	247万3千円	559万1千円
総計	155億828万6千円	9億4,358万7千円	12億6,396万5千円	151億6,149万2千円

* 借入額の予定より減少したため、平成15年度償還額とは別に2,641万6千円減となります。

歳入

79億9,939万2千円

依存財源

地方消費税交付金・地方譲与税

5億1,817万6千円
前年度比 7.7%

町債

7億480万円
前年度比 37.6%

県支出金

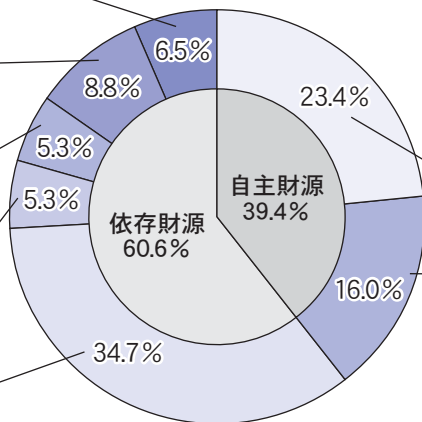
4億2,320万1千円
前年度比 △12.5%

国庫支出金

4億2,729万円
前年度比 27.7%

地方交付税

27億7,715万5千円
前年度比 △9.1%



《町税内訳》

町民税	7億70万8千円
固定資産税	9億7,220万5千円
市町村たばこ税	1億5,770万8千円
その他	3,721万1千円
合計	18億6,783万2千円

自主財源

町税 18億6,783万2千円

前年度比 △4.3%

その他 12億8,093万8千円

前年度比 △4.1%

《その他の内訳》

分担金及び負担金	7,215万円
使用料及び手数料	9,459万5千円
繰入金	3億6,256万8千円
繰越金	2億9,714万1千円
諸収入	3億9,095万6千円
財産収入・寄附金	6,352万8千円

* 自主財源…皆さんに納めていただいている町税など、町で調達できる財源です。

* 依存財源…地方交付税や町債など、国・県などに依存している財源です。

特別会計

区分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引残額
奨学資金貸付事業	1,267万8千円	1,134万6千円	133万2千円
文化及びスポーツ振興育成事業	413万5千円	390万4千円	23万1千円
国民健康保険事業	20億5,149万4千円	20億396万8千円	4,752万6千円
国民健康保険直営診療施設事業	1億3,376万4千円	1億1,043万2千円	2,333万2千円
老人保健事業	22億7,001万8千円	22億6,824万7千円	177万1千円
工業団地造成事業	601万7千円	0円	601万7千円
宅地造成事業	726万7千円	632万7千円	94万円
公共下水道事業	8億7,845万1千円	8億1,840万4千円	6,004万7千円
農業集落排水事業	5,420万6千円	4,797万1千円	623万5千円
介護保険事業	9億1,587万5千円	8億9,357万3千円	2,230万2千円
財産区管理事業	799万6千円	23万3千円	776万3千円

水道事業会計

給水戸数 6,226 戸 給水人口 19,906 人

区分	予算額	決算額
収益的		
収入	3億6,421万6千円	3億6,800万9千円
支出	3億3,047万6千円	3億2,023万1千円
資本的		
収入	1億1,940万円	1億1,946万9千円
支出	2億6,296万6千円	2億6,058万4千円

町が所有している主な財産

公有財産（町の財産）	基金（積立金）
一般会計	財政調整基金
土地 924,294㎡	9億8,256万3千円
建物 92,640㎡	減債基金 1億3,207万9千円
有価証券(株券) 243万4千円	ふるさと創生基金 1億5,414万5千円
特別会計	地域福祉基金
土地 840,214㎡	2億7,681万2千円
建物 1,530㎡	佐藤十郎職員研修基金 9,808万1千円
水道事業会計	文化及びスポーツ振興基金 4,434万7千円
土地 22,044㎡	その他の基金 10億9,317万円
建物 877㎡	
	基金合計 27億8,119万7千円

(3) 町の面積は、223.10 km²です。

◀ バランスシートで見よう ▶ (平成16年3月31日現在)

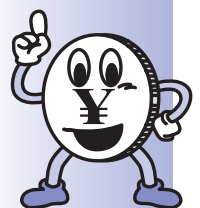
資産の部の有形資産において、パークゴルフ場整備事業、宮田豊田線外 19 路線、消防屯所建築事業、浪小大規模改修事業等実施しましたが、前年度以前の減価償却により 10 億 1,191 万 9 千円減少となりました。
負債の部では、負債合計が前年度から 1 億 4,377 万 2 千円の減少となるなど、財政の健全化に努めました。

借 方	貸 方
[資 産 の 部]	[負 債 の 部]
1. 有形固定資産 (1) 総 務 費 40億5,985万9千円 (2) 民 生 費 10億9,596万7千円 (3) 衛 生 費 4億3,905万円 (4) 労 働 費 1億7,284万8千円 (5) 農林水産業費 36億8,654万8千円 (6) 商 工 費 5億5,799万7千円 (7) 土 木 費 125億183万5千円 (8) 消 防 費 5億5,871万2千円 (9) 教 育 費 86億8,078万1千円 (10) そ の 他 3億6,728万1千円 計 321億2,078万8千円 (うち土地 66億3,605万5千円)	1. 固定負債 (1) 地方債 64億1,527万7千円 (2) 債務負担行為 ① 物件の購入等 0円 ② 債務保証又は損失補償 0円 債務負担行為計 0円 (3) 退職給与引当金 19億6,787万2千円
有形固定資産合計 321億2,078万8千円	固 定 負 債 合 計 83億8,314万9千円
2. 投 資 等 (1) 投資及び出資金 1億1,956万3千円 (2) 貸 付 金 3,868万2千円 (3) 基 金 ① 特定目的基金 9億9,909万円 ② 土地開発基金 4億9,406万4千円 ③ 定額運用基金 711万8 千円 基金計 15億27万2千円 (4) 退職手当組合積立金 0円	2. 流動負債 (1) 翌年度償還予定額 6億9,676万3千円 (2) 翌年度繰上充用金 0円
投 資 等 合 計 16億5,851万7千円	流 動 負 債 合 計 6億9,676万3千円
3. 流動資産	[正味資産の部]
(1) 現金・預金 ① 財政調整基金 9億8,256万3千円 ② 減債基金 1億3,207万9千円 ③ 歳計現金 2億2,555万9千円 現金・預金計 13億4,020万1千円 (2) 未 収 金 ① 地 方 税 2億1,540万9千円 ② そ の 他 3,376万7千円 未収金計 2億4,917万6千円	1. 国庫支出金 44億8,404万8千円 2. 都道府県支出金 16億9,025万3千円 3. 一般財源等 201億1,446万9千円
流 動 資 産 合 計 15億8,937万7千円	正 味 資 産 合 計 262億8,877万円
資 産 合 計 353億6,868万2千円	負債・正味資産合計 353億6,868万2千円

※債務負担行為に係る補償等 ①物件の購入等に係るもの 0円
 ②債務保証及び損失補償に係るもの 4億2,515万6千円
 ③利子補給等に係るもの 0円

* 16 年 3 月 31 日現在の地方債残高は「固定負債」の「(1) 地方債」と「流動負債」の「翌年度償還予定額」の合計 71 億 1,204 万円です。このうち後年度普通交付税に算入される額は 33 億 637 万円 (46.5%) で差引 38 億 567 万円が実質的な町の負担です。

町の財政状況



予算執行状況をお知らせします

16年度上半期

一般会計補正予算

一般会計の現計予算額は、歳入、歳出それぞれ、81億786万8千円となっています。

補正予算として、県営担い手育成ほ場整備事業補助金、道路新設改良費（原2号線外2件）など3億786万8千円を計上し、事業に取り組んでいます。

区 分	当初予算額	9月までの補正額	予算総額	収入済額	支出済額
一 般 会 計	78億円	3億786万8千円	81億786万8千円	27億5,465万1千円	21億5,935万5千円
奨学資金貸付事業	1,326万1千円	0円	1,326万1千円	1,167万9千円	515万2千円
文化及びスポーツ振興育成事業	364万5千円	0円	364万5千円	374万1千円	97万円
国民健康保険事業	19億8,182万9千円	4,749万7千円	20億2,932万6千円	7億3,267万2千円	6億5,782万9千円
国民健康保険直営診療施設事業	1億489万円	1,433万1千円	1億1,922万1千円	5,688万3千円	3,760万4千円
老人保健事業	22億4,100万3千円	4,215万1千円	22億8,315万4千円	8億2,795万2千円	7億421万4千円
工業団地造成事業	601万8千円	0円	601万8千円	601万7千円	0円
宅地造成事業	601万5千円	0円	601万5千円	624万4千円	1万5千円
公共下水道事業	7億8,941万2千円	3,161万6千円	8億2,102万8千円	1億3,130万6千円	4,565万1千円
農業集落排水事業	4,838万9千円	570万円	5,408万9千円	1,470万2千円	674万3千円
介護保険事業	9億6,000万円	0円	9億6,000万円	4億299万3千円	3億1,506万4千円
財産区管理事業	776万8千円	0円	776万8千円	776万3千円	7万5千円
合 計	139億6,223万円	4億4,916万3千円	144億1,139万3千円	49億5,660万3千円	39億3,267万2千円

水道事業会計補正予算

区 分		当 初 予 算 額	9月までの補正額	予 算 総 額	収 支 済 額
収益的	収 入	3億6,666万8千円	0円	3億6,666万8千円	1億4,501万5千円
	支 出	3億2,234万1千円	1,391万5千円	3億3,625万6千円	7,020万7千円
資本的	収 入	1億2,600万円	0円	1億2,600万円	0円
	支 出	2億6,103万1千円	0円	2億6,103万1千円	686万1千円

TEL 問
34-0238
総務課財政管財係

10月18日～24日
秋の行政相談週間

総務大臣から委嘱を受けた行政相談委員が、役所など公的機関の仕事について処理や説明に納得ができない、こうして欲しい、困っているなどの意見や要望を受け付け、皆さんと役所等の仲介に入り、解決を促進するご相談に応じます。

行政相談員は、皆さんと行政とのパイプ役となり、公正・中立の立場から、その解決や実現の促進を図ります。

浪江町行政相談委員



石井 禮子さん
(権現堂)
TEL 35-20077

県政に対する皆さんのご意見・要望・苦情などは…

福島県県政相談員

太田 忠宏さん

福島県相双地方振興局内
県政相談コーナー

TEL 0244-261118
FAX 0240-891972

行政相談会・ 県政巡回相談会開催

▽相談日

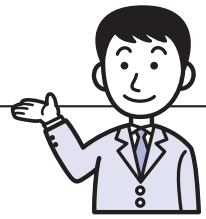
10月21日(木) 10時～15時

▽相談場所

役場1階 第1行政相談室

問総務課行政係 TEL 34-0235

町長から行政報告をします



15年度の決算概要

一般会計をはじめ11の特別会計において、実質収支がすべて黒字となりました。

地方債残高及び債務負担行為等町の借入金残高は、昨年度に引き続き約4億1,800万円の減少となり、健全な財政運営に配慮しながら、町民生活にかかわる各種施策について適正に執行しました。

一般会計の決算額

歳入で79億9,939万2千円（対前年度比1・9%の減）、歳出では77億7,539万6千円（対前年度比）1・0%の減、翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は、2億1,097万7千円の黒字となりました。

主な事業

浪江小学校大規模改修事業費 1億6,354万円
緊急地方道路整備 原2号線橋梁整備費

パークゴルフ場整備事業費 4,067万円
eまちづくり事業費 8,857万円

生活バス運行事業バス購入費 3,310万円
などです。 1,179万円

特別会計11会計の決算総額

歳入で63億4,190万1千円（対前年度比1・51%の減）、歳出で61億6,440万5千円（対前年度比0・33%の増）となりました。

住民アンケート調査



次期長期総合計画、町村合併に関する住民アンケート調査については、7月29日、町内在住の20歳以上の町民全員に発送し順次回収しています。

総発送数は18,134部でそのうち尋ね先不明、長期不在等で返送されたのが59部あり、調査対象者数は18,075名でした。

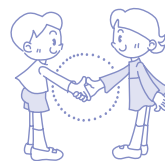
回収部数は7,002部あり、回収率は38・74%となっています。（8月末現在）

郵送による20歳以上の町民全員を対象にしたアンケートにもかかわらず、7,000名を超える多くの方々からご回答いただきましたことに對し、心より御礼申し上げます。

現在これらを集計し、分析中であり、10月末には中間集計ができます。

なお、町村合併についての結果は、早めに取りまとめをして、お知らせする予定です。

興化市との交流



▼6月23日から25日まで、楊峰興化市人大常務委員会主任一行6名が来町しました。

町滞在中は、町との懇談会、陶芸の杜おぼろ、コスモス保育園、浪江日本ブレイキ等の視察を精力的にこなしました。

懇談会の中では、友好都市締結10周年を迎えるにあたり、節目の事業に取り組みべく協議していくことになりました。

▼7月15日から19日までの5日間、錢瑞生興化市教育局副局長を代表とする、興化市青少年友好訪問団が来町しました。

一行は、小中高生17名、団長をはじめとする引率者5名の22名からなり、興化市の青少年としては、4度目の来町となりました。

浪江町滞在中は、町内小中学校での体験授業、児童生徒との交歓会、更にはホームステイによる受け入れ等を通して、従来にも増して交流を深めました。

▼浪江町中学生友好訪問団一行18名が10月17日から21日までの日程で興化市を訪問することになり、現在準備を進めています。

生徒たちも自主的に事前研修を重ねており、有意義な研修になるものと期待しています。

高齢者の介護予防と健康寿命の延伸を図るための施策

高齢者が寝たきりにならないための予防策として、筋力トレーニングが有効であることが実証されています。

町では、これまで「貯筋運動」という形で実施してきましたが、これを、より体系的な理論に基づいて実施するため「筋力トレーニング事業」としてやすらぎ荘で実施しています。

5月上旬から参加者を募集し、現在2コース34人の参加者がいます。内容はストレッチ運動・マット運動での身体づくりと、エアロバイク等の器具を使用しての本格的な筋力トレーニングです。10月上旬には中間的に体力測定を行い、トレーニングの効果を測定します。

今後とも、これら保健事業等を通じ、医療費の削減に努めます。

産業振興関係



▼米の生産調整は、「米を作らない面積」から「米を作る量」へと大きく変わりました。

生産目標数量6,488トンが配分され、作付面積に換算すると103ヘクタールの増となり、15年度の38・7%の減反面積配分から本年度は33・0%の減反面積配分となりました。8月末現在で104%の達成率です。

▼稲作の作況指数は8月15日現在、浜通り地方で「やや良」と発表されましたが、5月下旬以降の天候は、降雨量が少なく高温・多照が続くなど、記録的な猛暑となりましたので、水管理について関係機関に協力をお願いしてきました。

中山間地域総合整備事業

12年度より県営事業で生産基盤の整備に取り組み、本年度は、中核施設整備工事（活性化施設）が年度内完成を目指し工事が進められています。来年度より農産物加工品の研究開発・販売ができるようになり、さらに、地域住民の交流の場としても活用されます。

観光振興



観光協会設立については、設立準備会・設立委員会の開催を経て会員募集を行い、7月20日に設立総会を開催し浪江町観光協会が発足しました。協会会員は、町内で観光事業に係わる団体・事業組合・個人事業者及び観光振興に賛同・賛助をいただいた町内立地企業等により構成されています。今後も観光協会組織の充実を図りながら、観光資源の紹介・宣伝をはじめ、資源の開発・整備など、観光振興に向けた施策に取り組みます。

パークゴルフ場のオープン

マリンパークなみえ内に、3コース27ホールの施設整備を進めてきましたが、芝も順調に生育し供用のできる状況となりましたので、9月29日にはオープン式典を予定しています。

施設の利用可能人員は、1日約200人となっています。昨今のパークゴルフブームから、多くの皆様に利用していただけるものと期待しています。

常磐高速自動車道事業

浪江工事区間の田尻川、国道114号、請戸川に架かる橋の下部工の工事が10月中旬には着工の運びとなります。

国道114号線 浪江拡幅事業

物件補償契約者と契約を進めています。

また、前回に続き環境保持の一環として沿線の方々の御協力により、プランターに花を植栽しました。

学校教育

▼8月27日の放課後、浪江中学校でクラブ活動中に2年生男子生徒が小型カッターナイフで同学年2名を傷つけるという事故が発生しました。当日は、職員会議のため指導教諭は不在の状態でした。加害者は、部員の一人にまじめに練習するよう注意したところ無視されたことに腹を立て、この部員を追いかけ、それを止めようとした2人と、もみあううちに傷つけてしまったものです。幸い怪我は軽傷でありましたが、小学生のカッターナイフによる殺人事件が発生した折りでもあり、はなはだ遺憾です。学校では、直ちに全校集会を開き全生徒に事件を報告するとともに、事故の再発防止に向けた指導を実施しました。

また、教育委員会としても、今後かかる事件の再発を防止するため、「①クラブ活動には原則として指導教員が立ち会い、会議等やむを得ない場合には、必ず事前指導を徹底すること、②児童生徒が、必要のない刃物を持ち歩くことを禁ずるとも

に、学校備品の刃物の管理を厳重にすること」などの指導をすべての学校に対して実施したところです。町としても、教育委員会と共に再発防止に努めます。

▼クラブ活動関係では、中体連の県大会において浪江中学校の女子卓球部及び浪江東中学校の男子ソフトテニス部が見事優勝を果たしたほか、浪江東中学校野球部が準優勝、浪江中学校女子剣道部が第3位に入賞など目覚ましい活躍でした。

これらすべてが東北大会に進出し、浪江東中学校ソフトテニス部は個人戦で第3位となり全国大会出場を果たしました。

▼英語指導助手の更新があり、イギリス出身のサリー・デンプス氏が2年間の指導を終え帰国しました。新たに、同じイギリスからイブ・ウィンターズさんが着任し、昨年より英語指導にあたっているアメリカ出身のキャサリン・ピアズさんとともに児童・生徒に対し語学指導を行なっています。

▼浪江小学校の大規模改修事業二期工事は、夏休み中にほぼ内部改修を終え、二期より改装された教室で授業を行なっています。置き屋根の設置など残りの工事については、授業に支障をきたさないよう土曜・日曜日を中心に工事を行ないます。

社会教育



▼青少年健全育成町民推進大会が7月9日津島中学校で開催され、席上長年にわたるスポーツ少年団指導者の功労者を表彰したほか、「子供・若者・夢の応援団長」と題した講演会を開催し、多くの出席者が青少年健全育成の意義を深めました。同時に開催した第22回少年の主張発表

会においては、町内小・中学校の代表22名による「命の大切さ」「共に生きる社会」など現実をとらえ、将来に大きな夢をもった熱い訴えと、意見発表がありました。

一方、剣道スポーツ少年団が青少年非行問題に取り組み全国強調月間に合わせ、青少年健全育成街頭キャンペーンを実施しました。

▼学校外活動事業では、夏休みを利用して、「地域ふれあい教室」を開催し、小学校の児童と保護者等が「野山とふれあいキャンプ」を通し自然体験をしました。小学校の3年生・6年生を対象とした「少年自然体験教室」、津島小学校の4年生・6年生を対象とした「青空こども塾」でも、宿泊体験を行い、自然とのふれあいを通しながら仲間づくりを行ないました。

▼住民相互のふれあい事業としては、7月30日と31日の2日間尾瀬ハイキングを実施し、多くの参加者が親睦と交流を深めました。▼図書館では、夏休み期間中の7月後半から8月上旬の2週間、閉館時間を午後8時まで延長して、住民サービスに努めました。

社会体育

▼福島県総合体育大会県民スポーツ大会相双地区大会が8月1日相馬市で開催され、本町からは5種目に参加し、女子バレーボールで優勝、バトミントンで準優勝をしました。▼第14回浪江町野球大会を8月14日、15日開催し、8チーム130名の青少年が参加し、熱い闘いを繰り広げました。

▼ソフトテニス・スポーツ少年団が全国小学生ソフトテニス選手権大会に出場し、決勝リーグに進出しており、浪江高校女子柔道部も全国高等学校総合体育大会に県代表として、団体戦・個人戦に出場するなど明るい話題を提供しました。

最優秀 作品紹介



野生動物を救え

浪江東中3年 松本彩香

「なんでこんな所でタヌキが死んでいるのだろう。」その出来事に私は大きなショックをうけました。

私は、ある日用事で母と車で原町へ向かいまして。国道を横ぎろうとしたのでしょうか。

車にひかれたと思われる二匹のタヌキの死が目に飛びこんできました。母は、

「昔はタヌキの死がいをみることもなかってたのに。」とぼつりと私に言いました。思い返してみると、最近道路沿いに野生動物が死んでいる光景をよく目にします。

みなさんは、今だけ自然が減少しているか知っていますか。このごろ郊外の道路や高速道路で野生動物が車にひかれて死んでしまう事故がとて増えているそうです。道路が延長され、動物達の住みかが奪われ、命が脅かされているようです。何が動物達の身におきているのか。不思議に思った私はこのことについて調べてみることにしました。

福島県は全国三位の広大な土地を持ち、変化に富んだ豊かな自然環境に恵まれ、その中で多くの野生動物が生息しています。

しかし、埼玉県三郷市と福島県いわき市を結ぶ常磐自動車道が一九八八年に開通してからは、日立南大田・いわき中央インター間ではねられたタ

ヌキは四年間で五七八匹にのぼるそうです。新しい道路をつくることは動物達の生態系を寸断することになります。

昔は、多くの野生動物が生息していましたが、都市化の発達により、山を切り開かれ住みかを奪われてしまった動物は人間の生活の場にも出没するようになり、ますます、事故に遭うようになりました。今は富岡までICがのびていますが、自然や動物達に何らかの影響を与えているはずで、す。生き物の生態系が壊れるということは、人間にとつて正常でない環境になっていくことだと理科の授業で学びました。山から動物がいなくなると今まで動物達の食べていた昆虫などが増えて、森に害を及ぼすことになります。自然のバランスを簡単に変えてはいけなと考えます。

しかし、野生動物に影響を与えるのは、高速道路延長だけではないようです。人間が食べ残しやゴミを山に捨てていくとお腹をすかせた動物などが食べてしまい、体に悪い影響を与えたり、食べ残しの味を覚えた動物が人間の食べ物にひかれて人里におりていくのです。

それはとても悲しいことです。動物達は何も悪いことはしていません。ただ便利になる世の中で環境とともに被害をうけているだけなのです。

もつと調べてみたいと思った私は、動物を保護する方法はないのか町役場の方に話を聞きました。

「動物達がわたるけもの道を守ってやりたい。そう思った県やボランティアの人達が傷ついた野生動物を運ぶ専用の救急車を用意したり、高速道路でも安心して渡れるように、野生動物専用の橋があるんだよ。」と教えてくれました。

これらはすべて県やボランティアの人達が作っています。野生動物達を救いたいという気持ちからでしょう。このように日々動物達の命を守ろうと努力している人達がいることを聞いて、私はすばらしいと感じました。

さて、私達は何ができるのでしょうか。狸や猿が人間社会で私達と共存していく方法はないのでしょうか。浪江町では森林ボランティアを毎年行っています。春に植えるヤマザクラやミヅナラは狸や猿の大好きなやわらかい大きな芽をつけ大事な食料となります。緑を育てるボランティアは野生動物を守ることにつながります。身近な野生動物に関心をもったり、生き物を大切に思う気持ちが一番大事です。

野生動物と人間が共存できる社会をつくるために私は行動していきたい。



働くお父さん
お母さんをサポートします

17年度の園児・児童を募集します。希望される方は、各保育所・幼稚園にお問い合わせください。

コスモス保育園 津島保育所

保育所名	定員	募集年令 (平成17年 4月1日現在)	通常 保育時間
コスモス 保育園	150名	満3か月児 ～5歳	7時 ～18時
津島 保育所	30名	10か月児 ～5歳	7時30分 ～17時30分

▽入所要件

保護者の方が次のいずれかの事情により、お子さんの保育ができないと認められる場合です。

- ①会社勤めなどで、家庭外で仕事をしている場合
- ②内職、自営業などで、家庭内で家事以外の仕事をしている場合
- ③出産前後や身体的な障害がある場合
- ④長期間家族の看護等に当たっている場合
- ⑤自然災害にあい、その復旧にあっている場合
- ⑥求職中の場合（*保育期間は短期間）

浪江町児童館

- ▽保育料 児童の年齢、保護者の16年分の所得税額又は16年度町民税額により決定します。
- 3歳未満児ー最高額47,000円
- 4歳以上児ー最高額34,000円
- ▽ならし保育 園に慣れるまでは、お子さんのペースに合わせて、保育時間を変更します。
- ▽延長保育 18時～19時は、延長保育になり別料金となります。
- ▽募集期間 10月1日(金)～29日(金)
- ▽申込方法 申込用紙は、各保育所及び役場健康福祉課窓口・津島支所にあります。
- 申・問 コスモス保育園 TEL 34-3657
津島保育所 TEL 36-2036

▽入館対象児 概ね請戸地区に住んでいる3歳児から5歳児

▽受入時間 月曜日～金曜日
8時から15時まで

▽募集期間 10月8日(金)～29日(金)
申・問 浪江町児童館 TEL 34-2335

大堀幼稚園 荻野幼稚園

- ▽入園対象児 大堀・荻野地区に住んでいる平成11年4月2日から平成13年4月1日まで生まれたお子さん
- ▽募集期間 10月1日(金)～29日(金)
- 申・問 大堀幼稚園 TEL 35-2405
荻野幼稚園 TEL 34-4025

学校法人大谷学園 浪江幼稚園 (権現堂)

- ▽受入時間 月曜日～土曜日
*預かり保育有り
- ▽入園対象児 満3歳児～5歳児
・バス送迎有り
・年少児クラス有り
- TEL 34-3031

アスナロ幼稚園 (幾世橋)

- ▽受入時間 月曜日～土曜日
8時～16時
- ▽入園対象児 3歳児～5歳児
・バス送迎あり
- TEL 35-2539

ピノキオ (権現堂)

- ▽受入期間 年間無休
- ▽入園対象児 1か月児～9歳児
・短時間・夜間保育有り
- TEL 34-4334

第8回浪江町中学生

友好訪問団派遣

石川 彩香	山本 綾子	荒川 真美	荒川 楓	渡邊 亜紗子	横山 緑	鶴島 さゆり	会田 眞弓	古澤 すみ枝	田中 みき	大胡 瞳	宮口 靖子	杉本 智美	菅野 舞	今野 夏希	松岡 久美子	斉藤 芳信	佐原 輝一	団長
津島中3年	浪江東中3年	浪江東中3年	浪江東中3年	浪江東中3年	浪江東中3年	浪江中3年	浪江中3年	浪江中3年	浪江中3年	浪江中3年	浪江中3年	浪江中3年	浪江中3年	浪江中3年	浪江中学校養護教諭	浪江東中学校校長	浪江町助役	

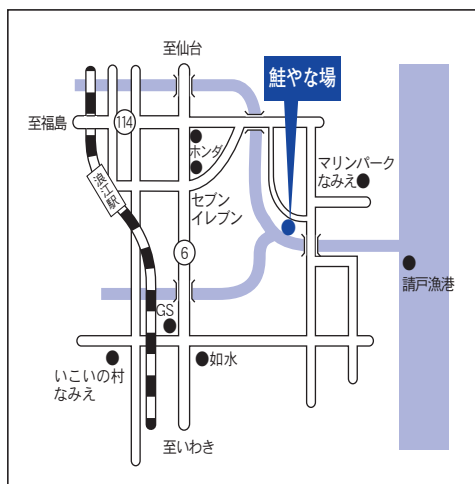
10月17日から21日にかけて第8回目となる浪江町中学生友好訪問団を友好都市である中国興化市へ派遣します。

興化市では公立中学校で体験授業を受けるほか、文芸交歓会などをとおして地元の中学生との交流を深めます。

鮭の帰る町

10月から11月までの間、
鮭漁が解禁され、請戸川
をのぼってくる鮭を捕ま
える漁師さんの姿は、季
節の風物詩となっています。
鮭は、約4年間北太平
洋を回遊し、一生に一回
のみ産卵のために故郷の
川に遡上します。
請戸川の鮭やな場は、
秋味を待つ観光客で賑わ
います。

期間 9月下旬～11月30日(火)
場所 請戸川河口より1km上流
最盛期 10月10日(日)～11月10日(水)頃
※天候等により前後します。
網あげ時間 常日 11時
最盛期 11時・13時30分
販売 11月30日(火)まで
1kgあたり/オス500円/メス1,000円



【遊ぶ】

鮭のつかみどり大会

10月10日・11日・17日・24日
31日・11月3日・7日
受付 9時～(当日予約可)
料金 1人1,000円(1本)

鮭まつり

11月3日(祝)
10時～ 鮭汁の無料サービス
(先着200名)
11時～ カラオケ大会(20名)
*参加者には鮭のオス1本進呈
11時30分～ 鮭のつかみどり

【味わう】

観光食堂 11月下旬まで営業
営業時間 10時～15時

メニュー

鮭定食・イクラ丼定食・鮭フ
ルコース定食(要予約)のほか
鮭の一品料理多数

問 泉田川漁業協同組合
TEL 34-5409
問 観光食堂
TEL 34-3233

行ってみませんか

高瀬川溪谷を歩こう

秋空に赤トンボが群れ飛び、真っ赤に染まった高
瀬川溪谷の紅葉と神秘的な行司ケ滝をハイキングし
ませんか。

- ▶ **日時** 11月7日(日) 小雨決行
- ▶ **マイクロバスの集合場所・時間**
浪江地区-ふれあいセンターなみえ
津島地区-津島公民館
幾世橋・請戸・大堀・苅野地区-各分館
8時出発
- ▶ **内容**
旧少年自然の家跡地(畑川)から行司ケ滝まで
ハイキング、大芋煮会
- ▶ **申込締切** 10月22日(金)

応・問 ふれあいセンターなみえ内浪江町中央公民館
TEL 34-2444

広報なみえ 2004.10.1

芸術の秋を満喫しよう

第22回浪江町総合美術展

美術の振興と情操を豊かにし、町の文化の向上を
目指すため、第22回浪江町総合美術展を開催します。
広く皆さんの作品を募集していますので、ぜひご
応募ください。

- ▶ **日時** 10月30日(土)～11月1日(月)
9時～17時 *最終日は15時まで
- ▶ **会場** サンシャイン浪江
- ▶ **参加資格**
・浪江町芸術文化団体連絡協議会に加盟している
団体の会員
・浪江町民の方、又は浪江町に勤務、通学(高校生)
する方
- ▶ **申込期限** 10月12日(火)

応・問 ふれあいセンターなみえ内生涯学習課
TEL 34-2444

イノシシ被害防止に 助成をします

近年、イノシシによる農作物等への被害が増加しています。

町では、イノシシの被害防止策として、田畑、樹園地等の農地において「電気柵」を設置する農家及び集落への助成を行います。

▶対象者

- ・農業者
- ・集落を基礎とした3戸以上の農業者の組織又は農業生産活動を共同して行う農業者の組織

▶助成の内容

被害防止策の設備一式「電気柵」に係る経費の2分の1以内を助成します。（新規購入）ただし、農業者3万円、集落20万円を上限とします。

*助成は、一回限りです。

▶対象地区

イノシシの被害が発生している又は、被害が出る恐れがある地区で、田畑、樹園地等の農地の面積が農家10a以上、集落では概ね3ha以上の地区

「電気柵」の見積書、印鑑を持参のうえ、役場産業振興課へお申し込みください。

申・問 産業振興課農政農林係

TEL 34-0249



17年4月から プラスチック製容器包装の 分別が開始されます

現在、可燃ごみとして排出しているプラスチック製容器包装が、容器包装リサイクル法に基づき、来年度から分別処理されます。

住民の皆さんには、新たにプラスチック製容器包装専用の指定袋を用い、各ごみステーションに指定曜日に排出していただくこととなります。

この分別処理により、廃棄物のリサイクル率を高め、廃棄物処理の減量化と廃棄物処理施設の効率的な稼働が実施できます。

問 住民生活課生活安全係

TEL 34-0229

浪江町総合審議会 委員公募

町では町の重要な事項について、町民の幅広い意見をお聞きするため「浪江町総合審議会」を設置し、町長の諮問に対して調査審議をしていただいています。

今回、町の新総合計画を策定することに伴い、新たに審議会委員を選任することとなり、委員の一部について町民の皆さんから公募することとなりましたのでご協力をお願いします。

▶公募人数 2名以内

▶資格

次の条件をすべて満たす方

- (1) 町内に居住、又は在勤する方
- (2) 平日に開催される会議に参加できる方
- (3) 福島県議会議員及び浪江町議会議員、国若しくは地方公共団体の常勤職員でない方

ただし、浪江町の付属機関等の公募による委員の方は除きます。

▶応募方法

応募申込書に記入のうえ、役場企画調整課にご提出ください。

郵送の場合は、封筒の表に「総合審議会委員公募」と朱書きしてください。

申込書は、ホームページからもダウンロードできます。

▶応募期間 10月12日(火)～25日(月)

▶選考方法 応募者多数の場合は、抽選等により選考します。

応・問 企画調整課企画係

TEL 34-0240

安心

貸し借り

活き活き農業



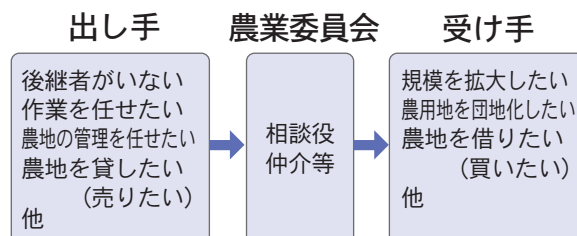
問 農業委員会
TEL 34-0250
又は、地元農業委員

- ① 農業委員会は、町などと協力して農地の出し手（貸したい・売りたい方）と受け手（借りたい・買いたい方）の農用地の利用計画の調整（仲介・相談役）をします。
- ② 調整の結果、関係権利者の同意を得て、賃借や売買の手続き（集積計画書の作成）をします。
- ③ 農用地の出し手や受け手は契約書の作成や農地法の許可が不要です。
- ④ 貸した農地は期限がくれば、離作料を払うことなく必ず返ってきます。
- ⑤ 賃借期間中は安心して耕作できます。利用権の再設定により、継続して借りることができます。
- ⑥ そのほか、出し手、受け手の双方にさまざまなメリットがあります。

農用地の利用権設定について

農業委員会では、農用地の有効利用を進めるため「農地流動化事業（農地を担い手等へ集積する）」を推進しています。

浪江町農業委員会が農地の出し手と受け手との間に入り、賃借などを行う利用権設定についてお知らせします。



▶ 泉田川漁協・藤橋行政区自主防災会及び
婦人消防隊の連携によるバケツリレー



9月12日、請戸川やな場などで浪江町総合防災訓練が行われ、各種機関・団体と地域住民ら約300名が一体となって、実践さながらの訓練を繰り広げました。

この訓練は、災害時における被害の軽減と町民の防災意識を高めることを目的とし、大規模地震による各種災害を想定して行われました。

あなたの 備えは 大丈夫ですか



◀ 堤防決壊を想定した
消防団らによる水防訓練



▶ 藤橋行政区自主防災会と消防署、
警察署の通報・救助救出、救出
搬送訓練

おめでとうございます

神長倉 充さん（川添）
個人企業統計経済調査に
ご尽力された功績で、総務
省統計局長より感謝状が贈
られました。



皆さんの身の回りにある楽しい話題、変
わった話題などの情報を募集しています。

あなたのそばで 見守っています

9月9日、交通安全母の会浪江分会（会長 西 久美子さん）は幾世橋地内の国道6号交差点を見守る交通安全守護地蔵に交通事故撲滅を祈願しました。

地蔵は、昭和41年に起きた死亡事故の犠牲者の友人らが建立し、毎年同分会が、お清めや周辺清掃などを行い、交通事故のない町づくりを祈っています。



応 救手当の普及に努める

8月8日・28日の両日、サンシャイン浪江で浪江町婦人消防隊（隊長 佐藤文子さん）約70名が普通救急救命講習会に参加し、正しい応急手当の基礎知識を学びました。

会では、消防署員と普及員の資格を持つ佐藤隊長と木幡豊子副隊長の指導のもと、応急手当の重要性や目的、観察の必要性について理解を深め、実際に人形を使った人口呼吸や心肺蘇生法など万一の緊急事態に備えての技能習得に真剣なまなざしで取り組んでいました。



人生80年時代

9月3日、サンシャイン浪江で開催された第33回浪江町高齢者福祉大会において、クラブ活動で功績のあった団体、個人が表彰されました。また、金婚夫婦41組が祝福され、表彰状と記念品が贈られました。

式典後は、会員らが舞踊などを披露したほか、民謡歌手の原田直之さんのステージもあり、大会を盛り上げました。



21世紀へ引き継がれた民衆文化



9月20日、ウェディングプラザ如水において浪江町芸能祭が開催されました。

「芸能」は、人に感動を与え、心を癒し、これからの人生における道標でもあります。また誇りと威厳をもって新世紀に伝承できる唯一のものとされています。

参加した13団体は、色鮮やかな衣装をまとい、日頃の練習の成果を披露しました。

交通安全は みんなの願いです

9月21日、役場南側駐車場入口で町交通対策協議会、浪江地区交通安全協会、交通安全母の会の会員らが参加し、交通安全テント村キャンペーンを展開しました。

キャンペーンでは、反射材とチラシを配布し、交通安全を呼び掛けました。



豪快！サケ釣り大人気

全国から1,132名の応募があった請戸川サケ有効利用調査のサケ釣りは、8月27日に実行委員会（会長 佐原輝一助役）の4名の厳正な抽選により、10月9日に解禁するサケ釣りの希望者の調査日を決める抽選会を開きました。

サケ釣りは、全国的な知名度を誇り、浪江町の観光振興が図られるとして期待されています。

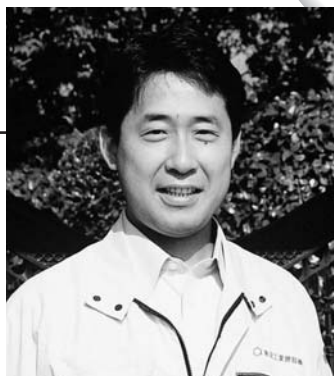


地域のすばらしさ発見

一青年会議所の活動を通して

戸川 聡 さん(藤橋)

J C活動に参加することにより、「地域への愛着心が強くなった」という戸川さんの思いを綴っていただきました。



私 は約2年前に(株)浪江青年会議所に入会し、今年は3年目になります。今回、青年会議所(通称J C)の活動を通して感じたことを書きたいと思います。

まずは、J Cってどういう活動をしているのかという話がよくありますので簡単に説明します。

J Cは、友情、奉仕、修練という三つの信条があって、そのもとで明るい豊かな社会を築いていこうと、20歳から40歳までの青年が所属し、全国組織で活動しています。

わかりやすく言うと、自分の住んでいる地域を将来もっと良くするために、地域の活性化、青少年の育成、環境問題等の様々な分野で問題を取り上げ、さらに良くなるような企画(事業)を立案・運営し、それらを進めてやり遂げる中で、メンバー、そしてそれを取り巻く人々との友情・親睦を深め、またその中で自分たちも一緒になっていろいろな事を学びながら成長していこうとする団体です。

私自身が入会した当初は、何をやればよいのかわか

らずにいましたが、それから2年余り、いろいろな活動に参加することにより、自分の住んでいる地域に対しての愛着心は今までより強くなりました。また、町民としての誇りも強くなったような気がします。

さらに、活動を通して、地域を取り巻く環境、合併等の多くの問題に対しても以前よりかなり関心が増し、考え方も変わってきました。これもきっと、活動の中で学んできたもの、感じたものがあったのだろーと思います。やはり町民として、いろいろなことに参加したり、取り組んだりすることで、地域のすばらしさが見えたり、逆に問題点が見えてきたりするのではないかと感じています。

これからもJ C活動を積極的に取り組み、明るい豊かな社会を築いていけるように努めていきたいと思っています。

最後になりますが、J Cの活動に興味のある方は浪江商工会館の前に事務所がありますので、ぜひお立ち寄りください。



▼食生活改善推進員「にんじんの会」の皆さん



カルシウム、たんぱく質、ビタミン類がバランスよくとれるヘルシーでおいしいレシピです。

豆腐と小松菜のクリーム煮

1人分

【材 料】

木綿豆腐 1/4丁・小松菜 70g・干しいたけ 1枚・かに(冷凍) 30g
※かに風味でもOK・牛乳小1・サラダ油小1・片栗粉 小1・水適量・塩適量

【作り方】

- ①小松菜は4cmの長さ、豆腐は一口大に切る。
- ②もどした干しいたけは石づきを除き2つに切る。
- ③中華鍋に油を熱し、しいたけを香りが出るまでよく炒め、小松菜、かきの順に炒め合わせる。
- ④③に牛乳、豆腐、塩を加え、煮立ったら水溶き片栗粉を加え軽く混ぜ合わせる。

きっと だれかの力に なれる



支えあう心、日々の活動

夢・ボランティアは、未知との出会い、本当の自分との出会い、永遠の価値との出会いをボランティア活動の体験をすることによって、共に生きる喜びを味わい、共感的人間関係を体得し、豊かな自己形成を養うことを目的に活動しています。



三品トミイさん
(権現堂)

公民館では、どんな事業が行われているか疑問に思っている方はいませんか？

私は、公民館事業「夢・ボランティア教室」に入り、奉仕活動に携わりながら、はや8年が過ぎようとしています。

平成9年から公民館事業に「ボランティア養成講座」が加わり、学級生の活動時間や施設との日程調整などやりくりしながら支援活動をはじめました。

平成12年度から「夢・ボランティア教室」との名前も変わり、「夢」をもって施設慰問や奉仕活動を実践しようという目的のもとに心はひとつに結束され和気あいあい楽しく活動を続けています。

学級生は、学習日程により特別養護老人ホームなどを慰問し、汗を流しながら手打ちうどんをつくって、お年寄りにふるまいます。

会食後に真面目な顔でお礼を言われると、うどんをつくった私達も感動し、嬉しく思います。

その他には、入所者とのふれあい（夏祭り、施設内の清掃、入浴のお手伝い、中央公民館ふれあいまつり模擬店協力）などの活動で、日頃からボランティアの心をもってがんばっています。

また学習の中に講話を聞く機会もあり、東北福祉大教授小松先生の話はとても楽しく自分のためになりました。

今後の課題として、地域の方々をはじめ交流を通して活動状況を語り合い、協力し合いながら、これからの福祉を支えていくことを願っています。

私達も「貢献」していつまでも続くよう感謝の心を忘れずにがんばっていききたいと思っています。

歯菌ゼロ
おめでとう



3歳6か月児健診で虫歯がゼロだったお子さまたちです。

*掲載した写真をご希望の方は、保健師に申し出て下さい。



古田 真季ちゃん
(権現堂)



三瓶 太稀くん
(川 添)



山田 悠愛くん
(田 尻)



木幡 優華ちゃん
(川 添)



志賀 玲佳ちゃん
(北幾世橋)



矢吹 未琴ちゃん
(赤宇木)



前田 拓実くん
(棚 塩)



小泉 拓己くん
(請 戸)



遠藤 優翔くん
(北幾世橋)



五十崎京佳ちゃん
(酒 田)



熊谷 大喜くん
(幾世橋)



10月の休館日

4日(月) 11日(祝) 12日(火) 17日(日) 18日(月) 25日(月)

11月の休館日

1日(月) 3日(祝) 8日(月) 15日(月) 21日(日)
22日(月) 23日(祝) 29日(月)

浪江町図書館 ☎ 34-5024

開館時間 9:30 ~ 18:00

URL <http://www.town.namie.fukushima.jp>

E-mail tosyo@town.namie.fukushima.jp



みんなの
図書館

読んでみませんか

文学

介護入門 モブ・ノリオ著 (文芸春秋)

約束 石田衣良著 (角川書店)

出口のない海 横山秀夫著 (講談社)

カタコンベ 神山裕右著 (講談社)

メリーゴーランド 荻原浩著 (新潮社)

一般書

三瓶明雄の知恵 DASH村からワシが伝えたかったこと (日本テレビ放送網)

青春のころ 松坂大輔ほか著 (遊行社)

ニュースがまちがった日 高校生が追った松本サリン事件報道、そして十年 (太郎次郎社)

脳梗塞に効くらくらくレシピ (法研)

児童書

ハリー・ポッターと不死鳥の騎士団 上・下 JK.ローリング作 (静山社)

忍たま乱太郎 あたらしい山城はだれのもの 尼子騷兵衛著 (ポプラ社)

おあちゃんのアップルパイ ロー・ラングストン リンジー・ガーティナー作 (ソニー・マガジズ)

ちいさなワニとおおきなこい ダニエラ・クロート作 (ソニー・マガジズ)

がっこうでトイレにいけるかな? (うんこのえほん) セベまさゆき絵 村上八千代文 (ほる出版)

お知らせ

おはなし会 あ・の・ね

10月2日(土)・16日(土)

10時~11時

場所 ふれあいセンターなみえ 2階講堂

あなたの健康感をチェックしよう

第11回 ふれあい健康まつり

◆日時 10月17日(日) 10時~14時

◆場所 マリンパークなみえ

送迎バス案内

《浪江駅発》9時30分・10時30分

《マリンパークなみえ発》12時30分・14時

- 玄米ニギニギダンベル体操
- 高齢者疑似体験コーナー
- コンピューター健康相談
- 体力測定コーナー
- フレッシュ野菜即売所



- よちよちコンテスト
- 金魚すくい
- アニメ上映
- フリーマーケット
- 軽食コーナー



フリーマーケット 出店者募集

(ふれあい健康まつりと同時開催)

10月17日(日) 10時~14時
マリンパークなみえサーモンパーク内
申込締切 10月13日(水) 17時

■申込み・問合せ マリンパークなみえ
☎ 34-1811



■問合せ ふれあいセンターなみえ内健康福祉課 ☎ 34-4581

情

報

ぴっくあっぷ



問合せ
申込み
電話
ファックス
メールアドレス
ホームページアドレス
フリーダイヤル

第4回マジマジ!! フェスタ開催

TMO設立準備委員会では、町の中心部に賑わいを戻すため、毎月第4土曜日に新町ふれあい広場で、屋台村と楽しいイベントを開催します。ふとっちょ焼きそばやかき氷などの露天や地元の特産品の出店もあります。皆さんのお越しをお待ちしています。

▽日時 10月23日(土) 10時～18時

問 浪江町商工会内TMO設立準備委員会

TEL 35-3321

親子原子力見学会

小旅行を楽しみながら原子力発電所などを訪問見学し、親子・家族間で地球環境と原子力エネルギーについて話し合う絶好の機会です。

▽開催月日 11月13日(土)～14日(日)

▽募集締切 10月28日(木)

▽行程

(1日目) 浪江―福島第一原子力発電所―東京自由散策(東京デイズニースト)―東京都内(泊)
(2日目) 東京都内―渋谷(TEP CO電力館など都内見学)―浪江

▽対象

浪江町内在住の小学生(4年生以上)・中学生・高校生とその保護者
※過去に当事業の見学会に参加経験のある方は、ご遠慮願います。

▽募集人員

15組程度(30名程度)
※参加者多数の場合は、調整のうえ決定し、通知します。

▽応募方法

氏名・住所・電話番号・生年月日・年齢・父母の勤務先名・学校名及び学年・続柄を記載した書面(書式は自由)によりお申し込みください。(FAX可)

申・企画調整課企画係

TEL 34-0246

FAX 35-5352

原子力を考える日

財団法人福島県原子力広報協会で、10月31日(日)に『原子力を考える日』事業を開催いたします。入場は無料です。

▽日時

10月31日(日) 10時～16時まで

▽場所

大熊町福島県原子力センター

▽内容

【意見交換会】

「原子力発電所と私たちの地域の未来」
コーディネーター

福島中央テレビアナウンサー

田部井華子さん

パネラー

原子力発電所立地町の住民
福島県原子力等立地地域振興事務所長

作文・感想文の発表・絵画・書道
発表形式・小中学生絵画・書道展・保育所・幼稚園のぬりえコーナー・アトムシアター「金色のガッシュベル 101番目の魔物」子供科学実験教室・模擬店など

問 財団法人福島県原子力広報協会
TEL 32-3734

救え尊い命、災害現場からのメッセージ

第4回双葉地方広域消防職員意見発表会を開催します。

人命救助にかける若き消防隊員の熱意あるメッセージをお聞きください。入場は無料です。

▽日時 11月9日(火) 13時30分～

▽場所 ふれあいセンターなみえ

問 双葉地方広域市町村圏組合消防本部
TEL 35-2119

双葉地方広域市町村圏組合消防本部のホームページを開設

地域の皆さんとのふれあいの場を大切にし、消防に関すること・各種行事など盛りだくさんの情報を提供していきます。皆さんのアクセスをお待ちしています。

URL <http://www.futabashohonbu.jp>

伝統の技

作る手から使う手へ
―伝統的工芸品全国大会
会津若松市で開催―

伝統的工芸品の国民理解の促進を目的とした第21回伝統的工芸品月間国民会議全国大会にあわせ、大規模なイベントが開催されます。

11月3日(木)

会津風雅堂

第21回伝統的工芸品国民会議記念式典
11月4日(木)～7日(日)

■伝統工芸ふれあい広場

本県の「会津塗」「大堀相馬焼」「会津本郷焼」「奥会津編み組細工」を初めとした、全国205品目の国指定伝統的工芸品を一堂に展示・販売

■全国伝統工芸士展

うつくしま地場産品フェア'04

「ふくしま逸品、未来へ発進」をテーマに、県内各地の県産品と食の展示・販売

問 福島県地域産業グループ

TEL 024-521-7326

URL <http://www.pref.fukushima.jp/kougei/>

jp/kougei/
kougei@pref.fukushima.jp

発達に気になる子の支援を考える

ADHD(注意欠陥・多動性症候群)・LD(学習障害)・アスペルガー症候群・高機能自閉症などの軽度発達障害を支援し、発達支援と学びあいを広めていきたいと思います。

▽日時 10月9日(土) 13時～

▽場所 サンライフ原町

▽内容

発達指導の現場から、周りが変われば子どもが変わる!

―講師 谷地ミヨ子氏

医療の現場から、幼児期から大人まで

―講師 星野仁彦氏

▽参加費 500円

(チケット取扱 ほといや書店)
*託児所あります。



教育講演会開催

浪江中学校育成委員会主催の教育講演会を開催します。

一般の方も聴講できますので、ぜひお越しください。入場は無料です。

▽日時 10月16日(土) 14時開場

▽場所 ふれあいセンターなみえ 2階会議室

▽演題

「H・アナ・ライフ・不自由なこと、不幸なこと」く心を伝える講師 ラジオ福島 アナウンサー 大和田 新氏

▽浪江中学校

35 | 3206

福島県の情報満載 県民手帳を頒布します

福島県内の統計情報などが掲載された2004年版の県民手帳を頒布します。ご希望の方は、役場企画調整課までお申し込みください。

▽申込締切 11月11日(木)



▽企画調整課情報係
34 | 0241

司法書士無料法律相談

10月1日は「法の日」です。福島司法書士会では、登記や供託の手続、訴訟書類の作成などについて

ての無料法律相談を開催します。
*相談は個別に行い、相談内容はすべて秘密にします。

▽日時・場所

10月4日(月) 10時～15時	
場 所	葛尾村役場 2階会議室
所在地 TEL	葛尾村落合16 0240-29-2111
10月6日(水) 10時～15時	
場 所	新地町農村環境 改善センター
所在地 TEL	新地町谷地小屋30 0244-62-2085

▽相談内容

不動産の相続・売買・保存などの登記、会社の設立・役員変更・増資などの登記、借地借家法に基づく手続き・供託の手続き、家事審判手続き・訴訟書類の作成など

▽相談員 福島司法書士会会員

▽福島県司法書士会
024-1534-7502

心やすらぐグリーン シテイっしま

第14回つしまのいきいき夢まつりを開催します。津島地域の手づくりのまつりをぜひお楽しみください。

▽日時 11月3日(文化の日)
10時～15時

▽場所 国道114号津島バイパス沿南津島上集会所、広場及び中下グラウンド

▽内容 牛ももの丸焼き、紅 晴美歌謡ショー、牛肉バーベキュー祭、ビックカボチャまんじゅう早食い大会、津島地区児童生徒と地区民の絵画等の展示、YOSAKOI、

特産品や特産物の展示・販売、津島の三匹獅子舞等

ヘアーサロンさんべい

36 | 2552

職場の労使トラブル 相談会

皆さんの職場の中で起きている賃金や労働条件等をめぐる労使間のトラブルについて出張相談会を開催します。相談は無料です。

なお、労使トラブルにかかる相談は、電話や電子メールで随時、受け付けています。

▽日時 10月31日(月) 13～16時

▽会場 富岡町ショッピングプラザTomtom

▽県地方労働委員会事務局

024-1521-7594

URL <http://www.pref.fukushima.jp/chirou/>

自衛隊生徒募集

16年度の自衛隊生徒を募集します。

▽受付期間

11月1日(月)～17年1月11日(火)

▽応募資格

日本国籍を有し、17年4月1日現在、15歳以上17歳未満(昭和63年4月2日から平成2年4月1日までの間に生まれた方)の男子で中学校卒業(17年3月に中学校卒業見込みの方を含む。)

▽試験

第1次試験 17年1月15日(土)

▽科目

国語、社会、数学、理科、英語、作文

*第2次試験あり
▽自衛隊原町募集事務所
0244-123-4712

改正消費税法講習会

個人事業主で15年度の売上が1,000万円を越えている方は、17年度から消費税課税事業者となります。つきましては、改正消費税法講習会を開催しますので参加ください。

▽日時 10月20日(水) 13時30分～

▽場所 浪江町商工会館

▽浪江町商工会
35 | 3321

精神科の病気を持つ 人の社会復帰とは

統合失調症は、100人に1人かかる病気といわれています。治療をすればよくなりますが、引きこもりがちになるなどの後遺症が残ることがあります。目の悪い人にメガネが必要のように、精神障がいを持つ人も、サポートが必要です。周囲の理解があれば、障がいを背負って生きるという大変さが少し楽になるはずです。

当日は、各障害者作業所の自主作品の販売も予定しています。

▽日時 10月13日(水) 13時30分～

▽会場

ふれあいセンターなみえ2階講堂

▽講師

小高赤坂病院長 渡辺瑞也医師
ふれあいセンターなみえ健康福祉課健康係

34 | 4581

わたしたちのまち

(平成 16 年 9 月 1 日現在)

人口	22,077 人	転入	42 人
男	10,682 人	転出	59 人
女	11,395 人	出生	15 人
世帯数	7,085 戸	死亡	18 人
国勢調査に基づき増減された現住人口			

※この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに住民係に申し出てください。(敬称略)

お誕生

出生届は 14 日以内に (8 月)

こどもの名 (性別)	親の名	住所
坂本 怜輝 男	久・ナデカ・ツ	川添
叶 愛梨 女	健史・貴美子	北幾世橋
長谷川 優人 男	大介・奈緒	西台
三原 葵子 女	安彦・貞子	権現堂
吉田 智大 男	恒良・歩	樋渡
島 拔愛 女	栄司・菊江	立野
門馬 小夏 女	英男・真紀	幾世橋
山田 航大 男	典正・竹美	荻宿
豊田 大貴 男	弦・久美子	高瀬
吉田 なる 女	大祐・絵美	酒田
遠藤 優太 男	俊二・圭子	田尻
村形 聖斗 男	洋一・一恵	権現堂

お悔み

死亡届は 7 日以内に (8 月)

死亡者名	年齢	住所
天野 アイ	79 歳	権現堂
庄司 寛	68 歳	川添
原 夕	92 歳	田尻
門馬 眞	81 歳	藤橋
武内 ツマ	87 歳	樋渡
高橋 上	55 歳	田尻
本名 大正	82 歳	西台
松野 茂兵衛	97 歳	幾世橋
植木 雄太郎	87 歳	川添
足立 英夫	69 歳	北幾世橋
清水 力メ	89 歳	権現堂
大柿 俊一	71 歳	川請
横山 正夫	58 歳	権現堂
高塚 直行	60 歳	立野
猪狩 榮己	79 歳	加倉
大浦 正	65 歳	赤宇
佐藤 ツクヨ	88 歳	

善意をありがとう

- 浪江町図書館、町内各小学校へ
(株)ナプロフクシマ
(代表取締役 池本 篤さん)
絵本
「トラックのくるまんとおじいちゃん」



法律無料相談会

あなたは、身近な問題で悩んでいませんか。あなたの悩みを解決し、知識を深めるための相談会です。

▽日時 10月26日(火) 10時～15時
▽会場 サンシャイン浪江
▽定員 10名

TEL 34-10245
申・問 産業振興課内浪江町勤労者互助会

犯罪被害者支援制度

福島地方検察庁では、犯罪の被害者への支援活動に従事する「被害者支援員」を配置して、被害者の方々の様々な相談への対応、法廷への案内・付き添い、事件記録の閲覧、証拠品の返還などの各種手続きの手助けや被害者の方の状況に応じて精神面、生活面、経済面等の支援を行っている関係機関や団体等を紹介する

などの支援活動を行っています。

月曜日から金曜日の9時から16時30分(祝日を除く)まで、被害者支援員が対応しますので、お気軽にご相談ください。

なお、夜間及び休日は、留守番電話となります。

TEL 024-1534-15135
問 被害者ホットライン

第3号被保険者の届出はお済みですか

国民年金の被保険者は、次の3つに区分されています。

◆第1号被保険者
自営業、自由業、学生などで、20歳以上60歳未満の方

◆第2号被保険者
会社員などで、厚生年金、共済年金などに加入している方

◆第3号被保険者
第2号被保険者の被扶養配偶者

で、20歳以上60歳未満の方(届出は配偶者の勤務する事業所が行います。)

Q 自営業をやっていたが、夫が会社勤め、厚生年金に加入しました。私は今後も自営業を続けませんが、これまでどおり国民年金の手続きをしないでよいのでしょうか。

A あなた自身の年収によって変わります。

《年収が130万未満》

第3号被保険者となり、夫の会社を通じて種別変更の届出をしましょう。夫が加入している被用者年金制度から国民年金制度に拠出金として拠出されますので、自分で納付する必要はありません。

《年収が130万以上》

これまでどおり第1号被保険者となるため、今までも同様に国民年金の保険料を納付しましょう。

TEL 34-10230
問 住民生活課住民係

国土利用計画法に基づく届出を忘れずに！

土地を活かして創る 明るい未来 10月は土地月間です

	届出対象となる土地の規模	届出期限
監視区域指定市町村	市街化区域：1千㎡以上 市街化区域以外：2千㎡以上	契約予定日の6週間前
※監視区域指定市町村：須賀川市、白河市、表郷村、東村、中島村、棚倉町、石川町、玉川村、平田村、浅川町		
監視区域外の市町村	市街化区域：2千㎡以上 市街化区域以外の都市計画区域：5千㎡以上 都市計画区域外：1万㎡以上	契約締結後、契約日を含めて2週間以内

国土利用計画法に定める、ある一定面積以上の土地取引を行う場合は、土地の所在する市役所、町村役場への届出が必要です。

忘れずに届け出ましょう。

問 企画調整課企画係
TEL 34-0246

秋のにぎわい

高瀬川溪谷への

いざない



阿武隈高地を源流とする高瀬川は、阿武隈高原中部県立自然公園として、また天然アユののぼる川100名川に選ばれ、新緑や紅葉の時期多くの人で賑わいます。

周辺には、手倉山や戸神山のハイキングコース、佐々木俊一の譜碑や大木惇夫の詩碑もあります。

赤や黄に紅葉した野山は、秋の表情に彩りを添えます。紅葉をふみわけ自然に親しみ、秋をいとおしみながら、自然と同調してみてはいかがでしょうか。

11月上旬から まちづくり懇談会開催

詳しい日程については、広報なみえ 11月号でお知らせします。皆さんの声をお聞かせください。

問総務課文書広報係 TEL 34 - 0239

風散歩

▼サケたちは、北太平洋を回遊しながら、オキアミなどの動物プランクトンや小魚を食べ、4～5年かけて成長します。成熟したサケが生まれた川へ戻ることは「母川回帰」として良く知られています。▼生まれた川に戻ったサケたちは、ひたすら上流の産卵場を目指し、長旅のためボロボロになりながらも、最後の力を振りしぼり、産卵を行い、それを見届けるように一生涯を終えます。▼若かりし頃の川を離れ、大海原、そして深い海底へと旅をしたサケへ、地球の海や川はきれいでしたか。(桜)

今月の請戸夕市は

10月16日(土)15時からです。

新鮮な魚介類を、浜値で販売していますので、ぜひお越しください。



シラス
干し

サケ

¥ 今月のお納めもの

町 県 民 税	3	期
国 民 健 康 保 険 税	4	期
介 護 保 険 料	4	期
国 民 年 金	10	月 分
上 下 水 道 料 金	10	月 分

便利な口座振替をご利用ください。

納期限内に忘れずに納入しましょう。

+ 休日診療のお医者さん

10月3日(日)	耳鼻咽喉科ふたばクリニック	☎33-1133(双葉)
10日(日)	志賀医院	☎34-2771(浪江)
11日(祝)	石田医院	☎33-2013(双葉)
17日(日)	佐川外科麻酔科医院	☎34-4005(浪江)
24日(日)	松本耳鼻咽喉科医院	☎34-1187(浪江)
31日(日)	酒井クリニック	☎23-0075(浪江)
11月3日(祝)	賛天堂渡部医院	☎34-2601(浪江)
7日(日)	志賀医院	☎34-2771(浪江)

休日歯科 診療当番医

10月3日(日)	今村歯科医院	☎22-5725(富岡)
10日(日)	木村歯科医院	☎22-2600(富岡)
11日(祝)	常盤歯科医院	☎32-2038(大熊)
17日(日)	とみざわ歯科医院	☎33-4929(双葉)
24日(日)	新妻歯科医院	☎27-4020(広野)
31日(日)	泉田歯科医院	☎34-4832(浪江)
11月3日(祝)	新妻歯科医院	☎32-7856(大熊)
7日(日)	山形歯科	☎34-4315(浪江)

水道修理 当番店

10月1日～3日	(株)ナミ工設備	☎35-3540
4日～10日	双葉設備工業(株)	☎34-2077
11日～17日	ヨモギタ設備(株)	☎35-3326
18日～24日	(株)浅野設備	☎35-5273
25日～31日	(有)阿部管工	☎34-3655
11月1日～7日	大浦設備工業(株)	☎34-3714
8日～14日	(株)小黑設備工業	☎35-2582